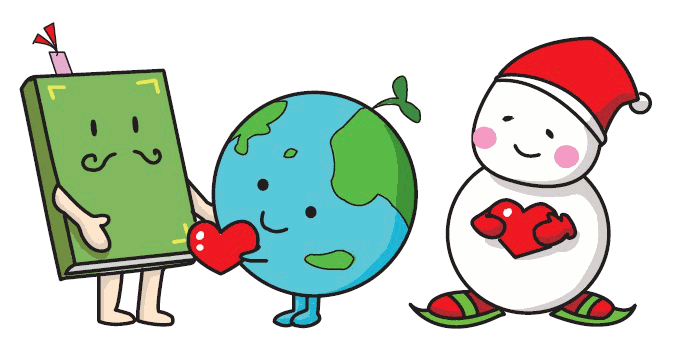
1. 学習課題（小学校６年生）

【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

|  |
| --- |
| ＜学習内容＞  ◆「帰り道（教科書17～33ページ）」に取り組みます。登場人物「律」と「周也」がどのような人物か、視点のちがいにしてノートや取組シートにまとめます。  ※30ページ下のに人物像をとらえる手がかりがくわしく書かれています。  ①「律」と「周也」、それぞれが思う自分自身の人物像  →「律」は18～24ページから、「周也」は25～29ページから、自分のことをどのような人物だと思っているか、分かる言葉や文を探して線を引きます。  →線を引いた部分から、それぞれの人物像につながりそうな言葉を取組シートに書き出します。書き出した言葉をつなげて人物像として一文でまとめます。  　（例）律は、　　　　　　　　　　　　　な人  　 　※一文で書いた後、そう考えた理由もノートや取組シートに書きます。    ②「『律』から見た『周也』、『周也』から見た『律』」の人物像  →①とは逆に、「律」の視点から見た「周也」、「周也」の視点から見た「律」の人物像が分かる言葉や文を探して考え、ノートや取組シートにまとめます。  　（例）律は、周也を　　　　　　　　　な人だと思っている。  ※学校が始まったら、①、②でノートや取組シートにまとめたことを先生に見てもらったり友達と伝え合ったりします。  ◆「漢字の形と音・意味」で学習する予定の新出漢字をノートに練習します。298ページにある読み方や書き順を確かめながら、練習しましょう。 |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ・１場面からは、「律」と「周也」が考える「自分自身の人物像」と「周也の人物像」が捉えられます。それぞれの視点から考えた人物像を比べ、「『律自身が考える「律」』と、『「周也」が考える「律」』は、同じかな。」などとお子さんに尋ねることで、視点によって人物像が変わることを捉えやすくなります。  ・お子さんが学習した内容を後から確認する場合、取組シートやノートから一文でまとめた人物像や理由を読み、感想を伝えてあげてください。 |

【社会】

|  |
| --- |
| ＜学習内容＞  ◆「わたしたちのくらしと」（教科書14～19ページ）をもとに、日本国憲法の三つのについて調べ、取組シートやノートにまとめよう。  (1) 教科書14～15ページを読んで、「の」とはどのようなものか調べ、分かったことをまとめよう。  ※もし、私たち国民が、国民のを果たさなかったらどうなるか、考えてみましょう。  (2) 教科書16～17ページを読んで、「」とは、どのようなものか調べ、分かったことをまとめよう。  ※もし、国民主権ではなかったら、どのような国のしくみになるか、考えてみましょう。  (3) 教科書18～19ページを読んで、「」とは、どのようなものか調べ、分かったことをまとめよう。  ※平和主義の考えは、わたしたちのくらしにどのように生かされているか、考えてみましょう。 |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ◆「わたしたちのくらしと日本国憲法」  ・選挙権をもつ年齢が18歳以上に引き下げられたことに触れていただくと、学習内容がより身近になります。 |



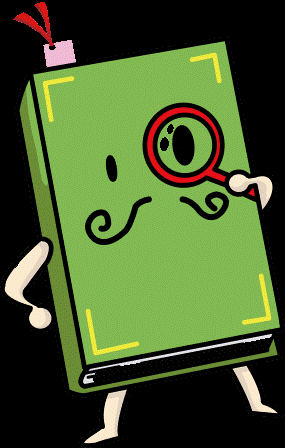
【算数】

「※」は学習するときのアドバイスです。

|  |
| --- |
| ＜学習内容＞  ◆「文字を使った式」  （教科書12～13ページ）  (1) 教科書10ページからの問題で、家族などのについて、式をつくりました。その式を並べ、どんな誕生日でも当てはめることができる式を考えてみよう。  ※いくつかの式をたてに並べて、同じところ、ちがうところを見つけてみよう。  ※５年生の学習を思い出して、□や○を使った式で表してみよう。  (2) 教科書13ページ、**葉っぱ２**の問題を読み、この問題でも文字を使うことができるか考えよう。  ※835字、1026字の関係を数直線に表すと、式が見えてくるよ。  ※式のどこを文字にするとよいか考えてみよう。  (3) 教科書13ページ、**たしかめ１**の問題に取り組み、どんなことを文字に表せばよいか自分の考えをノートや取組シートにまとめよう。  ※今日の学習では、どこを文字にしたかな、**葉っぱ２**、**たしかめ１**  の共通点を見て、考えてみるといいよ。 |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ◆「文字を使った式」（教科書P12～13）  ・５年生までの学習では、□や○で表していますが、６年生では文字の式に表します。中学校数学の基となる学習になります。  ・どれを文字にすればよいかをお子さんが考えることが大切になります。  ・学習を通して、お子さんがいろいろと考えたことをノート等に記録しておき、学校が再開したときに、思い出せるようにしておくことが大事になりますので、保護者の立場から助言してあげるといいと思います。 |

【理科】

|  |
| --- |
| ＜学習内容＞  ◆「物の燃え方と空気」のレッツスタート！（教科書12～13ページ）を読んで、物はどのようなときによく燃えるのか考えましょう。  　①ろうそくの火が消えた理由を予想しましょう。  　②集気びんの中でろうそくを燃やし続けるための方法を考えましょう。  　　※家の中では実験せず、写真を見て考えましょう。 |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ・この学習では、集気びんの中で、空気にどのようなことが起こったか想像することが大切です。  ・キャンプやバーベキューなどで火を起こした経験などがあれば、火を長持ちさせるためにどのようなことをしたか思い出してみるのもよいと思います。 |



【外国語】

|  |
| --- |
| ＜内容＞  ◆教科書４ページの「学び方みいつけた！」の絵を見て、取り組もう。  ★「動画」を見ながら取り組む課題です。  動画が見られます  (1) 教科書４ページに４つの場面が描かれています。  それぞれの場面について英語で話します。  小学６年先生が言う場面を指さしましょう。  (2) 先生たちが英語で話しています。  会話の内容について考えてみましょう。  ・今日は何の日かな？  ・ALTの先生のおたんじょう日はいつかな？  (3) 先生があなたに話しかけます。英語で答えてみましょう。  ★「動画」を見ないで取り組める課題です。  (1) 教科書４ページにあるイラストが、どのような場面か考えましょう。  (2) イラストを見て、思い浮かぶ英語を声に出してみましょう。絵の中の「もの」や「人」について英語で言ってもいいです。  (3) ページ下の「クイズ」に挑戦してみよう。思い浮かんだその一文の終わりは上がり調子（⤴）かな？それとも、下がり調子（⤵）かな？ |
| ＜保護者による関わり方のポイント＞  ・「学び方みいつけた！」は、これまで学んだ表現を振り返る学習です。  ・教科書各ページにあるQRコードから音声や動画を使った学習もできます。  プレゼント（透過）・「動画を見て取り組む課題」と「見ないで取り組める課題」の２種類がありますので、  御家庭で選択して取り組んでください。 |

※「取組シート（外国語）」は、札幌市教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。